

記入例 離婚後に養育費の取決めをしていない場合に、子を養育している母から父に対して養育費の取決めを求める申立て

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申立書の写しは相手方に送付されますので、あらかじめご了承ください。

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 家事 申立書 事件名 <input type="checkbox"/> 審判	子の監護に関する処分 <input checked="" type="checkbox"/> 養育費請求 <input type="checkbox"/> 養育費増額請求 <input type="checkbox"/> 養育費減額請求
収入印紙 円	(この欄に子1人につき収入印紙1, 200円分を貼ってください。)	
予納郵便切手 円		

申立書を提出する裁判所

作成年月日

<input type="radio"/> <input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 令和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野花子 
---	-----------------------------	--

添付書類 (審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 子の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の収入に関する資料(源泉徴収票、給与明細、確定申告書、非課税証明書の写し等) <input type="checkbox"/>	準口頭
--	-----

養育費を請求する対象となる子について記入してください。

申立人	住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 (方)
	フリガナ 氏名	コウノ ハナコ 甲野花子 昭和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日生 (〇〇 歳)
相手方	住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇 〇〇マンション〇〇〇号 (方)
	フリガナ 氏名	オツカワ タロウ 乙川太郎 昭和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日生 (〇〇 歳)
対象となる子	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 () 平成 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日生 (〇〇 歳)
	フリガナ 氏名	コウノ イチロウ 甲野一郎 令和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日生 (〇〇 歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 () 平成 年 月 日生 (歳)
	フリガナ 氏名	令和 年 月 日生 (歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 () 平成 年 月 日生 (歳)
	フリガナ 氏名	令和 年 月 日生 (歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

※ 申立ての趣旨は、当てはまる番号を○で囲んでください。 □の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 趣 旨	
(<input checked="" type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> 申立人) は、(<input checked="" type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方) に対し、子の養育費として、次のとおり支払うとの (<input checked="" type="checkbox"/> 調停 / <input type="checkbox"/> 審判) を求めます。	
※	① 1人当たり毎月 (<input checked="" type="checkbox"/> 金..... <input type="text"/> 円 / <input type="checkbox"/> 相当額) を支払う。 2 1人当たり毎月金.....円に増額して支払う。 3 1人当たり毎月金.....円に減額して支払う。

申 立 て の 理 由	
別 居 ・ 離 婚 の 時 期	
別居をした日... <input type="text"/> 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 令和	離婚した日... <input type="text"/> 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 令和
養 育 費 の 取 決 め に つ い て	
※令和8年4月1日以降に離婚した方又は子が認知を受けた方は、別紙にもご記入ください。	
1 当事者間の養育費に関する取決めの有無 <input type="checkbox"/> あり (取り決めた年月日:平成・令和.....年.....月.....日) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの種類 <input type="checkbox"/> 口頭 <input type="checkbox"/> 念書 <input type="checkbox"/> 公正証書 <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判 <input type="checkbox"/> 和解 <input type="checkbox"/> 判決 → (.....家庭裁判所..... (□支部/□出張所) 平成・令和.....年(家.....)第.....号)	
(2) 取決めの内容 (□相手方/□申立人) は、(□申立人/□相手方) に対し、平成・令和.....年.....月から.....まで、子1人当たり毎月.....円を支払う。	
養 育 費 の 支 払 状 況	
<input type="checkbox"/> 現在、1人当たり1か月.....円が支払われている (支払っている)。 <input type="checkbox"/> 平成・令和.....年.....月まで1人当たり1か月.....円が支払われて (支払って) いたがその後 (□.....円に減額された (減額した))。 / □ 支払がない (支払っていない)。 <input type="checkbox"/> 支払はあるが一定しない。 <input type="checkbox"/> これまで支払はない。	
養育費の増額または減額を必要とする事情 (増額・減額の場合のみ記載してください。)	
<input type="checkbox"/> 申立人の収入が減少した。 <input type="checkbox"/> 相手方の収入が増加した。 <input type="checkbox"/> 申立人が仕事を失った。 <input type="checkbox"/> 再婚や新たに子ができたことにより申立人の扶養家族に変動があった。 <input type="checkbox"/> 申立人自身・子にかかる費用 (□学費 □医療費 □その他) が増加した。 <input type="checkbox"/> 子が相手方の再婚相手等と養子縁組した。 <input type="checkbox"/> その他 (.....)	

同居と別居を繰り返している時は、一番最後の別居の日を記入してください。

【令和八年四月一日以降に離婚した方又は子が認知を受けた方】父母間で養育費に関する取決めをしていない場合は、この欄以降の記載は不要です。(別紙)に記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

(別紙)

令和8年4月1日以降に離婚した方又は子が認知を受けた方は、こちらの書式にもご記入ください。

法定養育費の支払状況等

- 令和8年4月1日以降に離婚し、又は、子が認知を受けたが、離婚時又は認知時に、養育費の取決めをしていない。
- (申立人 / 相手方) が、離婚時又は認知時から継続して子を主として監護養育している。
- ・ 法定養育費 (子1人につき月額2万円) について、
 - 令和_____年_____月から現在まで、1人当たり1か月_____円が支払われている (支払っている)。
 - 令和_____年_____月から令和_____年_____月まで1人当たり1か月_____円が支払われて (支払って) いたがその後 (_____円に減額された (減額した) / 支払がない (支払っていない)。
 - 支払はある (支払をしている) が一定しない。
 - これまで支払はない (支払をしていない)。

担保権実行手続の有無等

法定養育費を請求債権とする担保権実行手続 (債権差押え) の申立てをし (又はされて)、かつ、取立て・配当手続又は弁済金交付手続 (以下「配当等」という) がされている場合は記載してください。

取立て又は配当等の手続がされている。

取立て又は配当等の手続がされている場合、差押えの対象は

給与 預金 その他債権 その他 (_____)

担保権実行手続の申立日及び事件番号を以下に記入してください。

申立日：令和_____年_____月_____日

_____裁判所 (_____支部) 令和_____年 (_____) 第_____号

この欄は、担保権実行の手続 (法定養育費についてのいわゆる「差押え」手続) を行っている場合のみ記入してください。